わが家の防災MEMC

家族で話し合い記入しておきましょう!

家	族	の
集	合場	所

わが家の 避難所

家族の緊急用データ

家族の名前	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号	その他(アレルギー、常備薬、病気)

【パソコン、スマートフォンを使用した防災情報収集】

- 1 防災情報の入り口です。→ 九州防災ポータルサイト http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/kyusyubosai/
- 2 ハザードを知るためには
- (1) 風水害 統合災害情報システム (DiMAPS)

http://www.mlit.go.jp/saigai/dimaps/1/WebContent/html/map/main/mainMap.html

- (2) 地震 J-SHIS 地震ハザードステーション地震動予測地図 (30年以内に起こる確率、地震周期から発生確率を算出) http://www.j-shis.bosai.go.jp/
- (3) 土砂災害 土砂災害危険箇所マップ | 福岡県県土整備部砂防課 http://www.sabo.pref.fukuoka.lg.jp/kikenmap
- 3 降雨の情報と河川の水位を知るためには
- (1) リアルタイム雨量(市域内5ヵ所の観測点のリアルタイム雨量) http://www.gsr.mlit.go.jp/onga/disaster/rt/realtimeinfo.html
- (2) リアルタイム水位(市域内6ヵ所の観測点のリアルタイム水位) http://www.gsr.mlit.go.jp/onga/disaster/rt/realtime_suii.html
- 4 台風の情報を知るためには

気象庁のHPの台風情報(気象庁の提供する台風の進路予測、規模、特徴、今後の動向が分かる。) http://www.jma.go.jp/jp/typh/

- 5 危険度を知るためには
- (1) 洪水警報の危険度分布(3時間先までを予測し河川の洪水危険性を5段階で表示)

https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html

(2) 土砂災害警戒判定メッシュ情報(2時間先までの土砂災害の発生の危険度を表示)

https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/

(3) 大雨警報(浸水害)の危険度分布(1時間先までを予測して危険度をメッシュで5段階で表示)

https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html

災害用伝言ダイヤル 171

被災地への通話がつながりにくい状況になった場合、安否 などの情報を音声で録音、確認できる声の伝言板です。

伝言を録音する場合

伝言を再生する場合







音声による案内が流れます

被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の 方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。携帯電話等 の電話番号でも登録可能です。





伝言を入れる(30秒以内)

伝言を聞く

ワンストップ防災情報伝達システム

飯塚市では平成22年4月1日より、大雨による避難勧告・避難指示、大地 震が発生した場合など、防災行政無線を利用して市内全域に広報をして います。

この防災行政無線による広報を補うために、防災行政無線で広報した防 災情報等を、電子メール・FAXを利用して個別に配信(※登録が必要で す。)もしています。

1 メールによる登録方法

bousai.iizuka-city@raiden2.ktaiwork.jpへ空メール を送信すると仮登録が完了します。その後、 iizuka-city@raiden2.ktaiwork.jpより本登録のご案内 メールが届きますので、そちらから1週間以内にサイトへ 接続して本登録をお願いします。



制作・著作:株式会社ゼンリン北九州営業所 作成:平成31年3月(掲載内容は、平成31年3月末現在の情報で作成しています) 発行:飯塚市 この地図は、飯塚市長の承認を得て、飯塚市基本図(1/2500)を使用し調整したものです。(承認番号30飯総総第374号)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分1地方図、2万5千分1地形図及び電子地形図25000を使用しています。(承認番号平29情使、 第444-885号)